

九州

九州支社

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前
3-9-1 大賀博多駅前ビル
電話 092-471-6118
FAX 092-471-6119

kyushu
@kensetsunews.com



ORIENT
ナフコ自動ドア
ナリエ工業株式会社
TEL (092) 781-7563

建コン協と沖縄総合事務所

履行期限平準化を討議

第4四半期の納期割合35%へ

建設コンサルタンツ協会（野崎秀則会長）は8日、沖縄総合事務所との意見交換会を開いた。協会本部の東京と、九州支部の福岡、事務局の沖縄を中継したウェブ会議で実施し、協会からは野崎会長や田中清九州支部長ら本部幹部、事務局は岩田美幸次長、坂井功開発建設部長ら幹部が出席した。履行期限の平準化や技術力による選定などを中心に討議した。



ウェブ会議で実施、写真は九州支部事務所

冒頭、あいさつした野崎会長は、「災害が激甚化・頻発化する中、防災・減災や国土強靱化に向けて、またポストコロナを見据えた魅力ある持続可能な社会を作っていくという点について、積極的な提案をしていきたい」と述べた。岩田次長は、コロナ禍によりウェブ会議の活用が進んだことを挙げ、「移動時間やコ

ストは下がったが、中身が伴っていないか検証していく。働き方改革につなげていきたい」とした。

意見交換は▽担い手確保・育成のための環境整備▽技術力による選定▽品質の確保・向上――の主に3項目について、協会が提案・要望する形で進めた。

担い手確保・育成では、履行期限の平準化や受発注者協働によるワークライフバランスなどを討議した。履行期限の平準化では、全業務に占める第4四半期の納期の割合を35%、3月納期の割合を15%とする事務局の21年度目標について、協会は「チャレンジングな目標」と高く評価した。

実現に向けて事務局は、国債・翌債の活用、前倒し発注などによる納期の分散化などに引き続き取り組む方針を示した。

ワークライフバランスでは、ウイクリースタンスについて、事務局は特記仕様書に記載し、対応結果を集約して改善に向けて分析していると回答。また、業務の打ち合わせは原則ウェブ会議とし、省力化を図っているとした。

技術力による選定では、九州支部から、若手などの担当技術者の活躍の機会を増やすため、担当技術者も対象となる「業務表彰」での加点を提案した。

このほか協会が求める業務チャレンジ型の導入や共同設計方式の活用などについて、事務局は「沖縄の地域にあった施策を選択したい」「他整備局の状況を見ながら検討する」と回答した。

ECI（施工予定技術者事前協議）の活用では、「試行したいが今のところ対象案件がない」とした。品質の確保・向上では、設計条件明示チェックシートの有効活用などが焦点となった。